

製品名: グラヌフィリンウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab11738**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	76kDa

抗原情報

遺伝子名	SYTL4
別名	SYTL4; Synaptotagmin-like protein 4; Exophilin-2; Granuphilin
遺伝子 ID	94121.0
SwissProt ID	Q96C24
免疫原	抗血清はヒト SYTL4 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 381-430

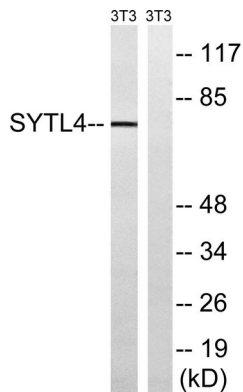
背景

この遺伝子はシナプトタグミン様タンパク質ファミリーのメンバーをコードします。このファミリーのメンバーは、N末端の Rab27 結合ドメインと C末端のタンデム C2 ドメインを特徴とします。コードされているタンパク質は特定の低分子 Rab GTPase に結合し、

細胞内膜輸送に関与します。このタンパク質は Rab27 に結合し、デンスコア小胞のエキソサイトーシス阻害に関与している可能性があります。選択的スプライシングにより、同じタンパク質をコードする複数の転写バリエーションが生成されます。[RefSeq 提供、2010 年 3 月]、機能: デンスコア顆粒のエキソサイトーシスと膵臓および下垂体におけるホルモン分泌を調節します。負に帯電したリン脂質を含む小胞と Ca(2+)非依存的に相互作用する。類似性: FYVE 型ジンクフィンガーを 1 つ含む。類似性: RabBD (Rab 結合) ドメインを 1 つ含む。類似性: C2 ドメインを 2 つ含む。細胞内局在: 細胞膜近傍および分泌顆粒上に検出される。膵臓では、インスリンを含む小胞と相互作用する。サブユニット: STX1A および RAB27A を含む三元複合体の一部。RAB27A の優性負性変異体および優性活性変異体の両方に結合できる。STXBP1、RAB3A、RAB8A、および RAB27B に結合。

研究分野

画像データ



SYTL4 抗体を用いた NIH/3T3 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。